



ソリューションの提案で
お客様の「持続可能な経営」をサポートしつづけたい。
夢・挑戦・スピード。

株式会社ミツバ環境ソリューション

桐生市



- ▶ 代表者: 佃 徹
- ▶ 設立年月日: 1999年1月20日
- ▶ 資本金: 4,000万円
- ▶ 従業員数: 33人
- ▶ 住所: 桐生市新里町野598
- ▶ TEL: 0277-74-5958
- ▶ Mail: info@mks.mitsuba-gr.com
- ▶ URL: http://www.t-clover.co.jp

当社HPへは
こちらから→



企業紹介

(株)ミツバの100%子会社で創業22年となります。自動車部品メーカーとして培われた材料等の解析・測定技術や環境管理、マネジメントシステム構築、運用等のノウハウを活かした事業を行っております。

特に、環境測定、製品の故障解析および材料分析、マネジメントシステム構築等のコンサルティング、電気工作物保安管理、省エネ・再エネ導入に関するコンサルティングを中心に地域密着型で事業展開しております。また、自社製品の開発やSDGs構築支援等、新たな事業創出についても積極的に行っております。

経緯・背景

環境コンサルティングとして創業以来、これまでは、ISOやエコアクション21等の第三者認証制度の後押しもあり、事業者が主体的に活動する風潮が生まれ醸成されてきました。しかしながら、それらの活動も形骸化してしまい取組に閉塞感さえも感じるようになってきているのが実情です。当社は、そういった事態を危惧し、事業者の環境負荷低減のさらなる取組のモチベーションとなり得る「SDGs」に着眼して、負荷低減のみならず、事業者の成長に寄与できることを期待しています。

具体的な取組

- ①県内でのSDGs知名度を向上させるべく、当社社員にカードゲームファシリテーターの資格を取得させて2030SDGsカードゲームの提供サービスを実施しております。
- ②SDGsと当社事業を関連付けた経営ビジョンとし、社内での社員教育を通じ、SDGs推進企業であること、顧客への啓発の重要性を共有しています。
- ③省エネ診断サービスや省エネ機器・再エネ機器等の販売を通して事業者の低炭素社会実現に寄与できるように活動しております。特に、群馬県立産業技術センターと共同開発したパルスブローについては、製品化してOEM販売を実現しました。
- ④マイクロプラスチック測定サービスを確立するために群馬県衛生環境研究所および群馬県立産業技術センターと共同研究に取り組んでいます。

成果・効果

2030SDGsカードゲームをこの2年間で28回開催、延約600名の参加を促す等SDGsの知名度向上と多くの方への参画に寄与してきました。その結果、ぐんまSDGs連絡会議を創設に携わることができました。低炭素社会実現のための取組として省エネ診断サービスや製品販売等について当社の収益にもつながりました。これらの成果は、群馬県との共同研究、社外へのSDGs啓発活動への取組、自社のSDGsビジョン設定と共有等相まって、当社社員が社会課題解決の仕事に携わっていることの想いが醸成された成果であると考えております。



新型パルスブローコントローラ シリーズ



型式: PB-C1000 型式: PB-C1000S

当社にとってのSDGsと、その展望

当社事業である環境経営コンサルティング、あるいは、地域社会においてリードしていかなければならないという社会的な位置づけ(地場企業として)をしっかりと活かし、そして、わたくしどもが地域社会に与える影響の大きさを認識することが重要です。環境経営コンサルタントとして持続可能な社会を実現するために何かできるのか、そして、SDGsを導入された事業者の成長をどう促すことができるのか、さらに磨きをかけていきたいと考えています。